

研究成果プレゼンテーション 出場校対象  
「学びの記録」・「学びの記録の評価方法に関する説明」提出について

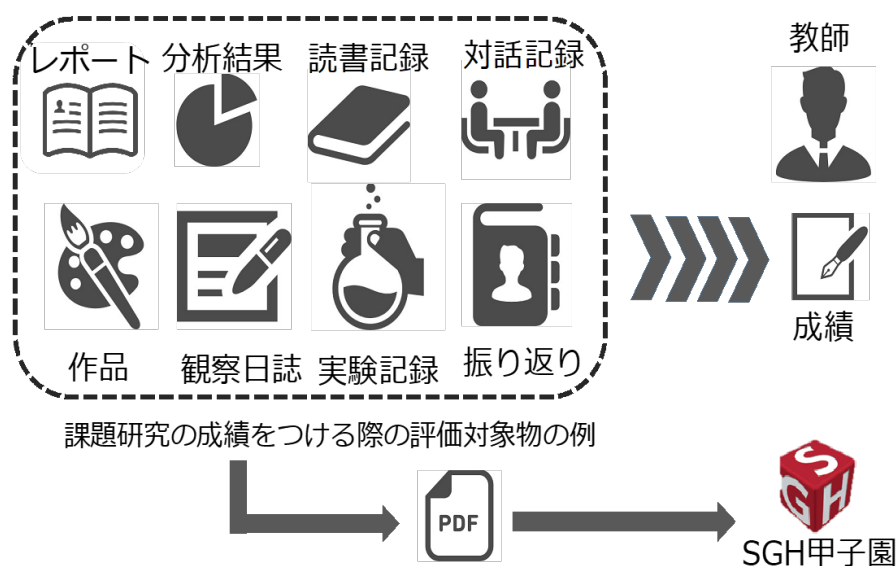
<概要>

SGH 甲子園 2019 では、SGH 甲子園 2018 に引き続き予選通過校による「学びの記録」の提出と、新たに「学びの記録の評価方法に関する説明」※を必須で提出いただきます。提出の目的は、昨年同様「課題研究における生徒の「主体的・対話的で深い学び」をより詳細に評価するため」です。提出にあたり、昨年より変更点がありますので、下記の説明をご確認ください。なお、変更点は赤字にしています。

※先生方が生徒の主体的・対話的で深い学びをどのように評価しているのかを確認するための書類

<「学びの記録」の内容>

- ★先生方が普段生徒の学びのプロセスを評価し、成績をつけるために対象としてきたものを提出してください。
- ★学びの記録は、各校の課題研究のテーマに関連したものに限定して提出してください。形式は問いません。生徒が記入した振り返りのみでも構いませんし、それらに対する教師のフィードバックを含めたものでも構いません。あるいは生徒の作ってきた成果物でも構いません。発表当日のパフォーマンスだけでなく、日々の探究活動の奥深さを審査員に伝えることを意識してください。ただし、SGH 甲子園での発表のために新たに作成いただく必要はありません。これまでに、実際に成績をつけるために評価してきたものを提出してください。
- ★学びの記録と共に、「学びの記録の評価方法に関する説明」(裏面で説明)も提出してください。この書類は、先生方が生徒の主体的・対話的で深い学びをどのように評価しているのかを確認するためです。課題研究を課外活動として実施しており、「成績」をつけていない場合には、「成績をつける」と仮定した上でご提出内容を選定してください。尚、「学びの記録の評価方法に関する説明」は、生徒の発表審査とその結果には影響しません。また、評価方法を集計し、文部科学省に提出する報告書に SGH 活動の成果を示すものの1つとして記載します。その際、学校名や先生方・生徒の氏名は全て匿名となります。



学びの記録提出のイメージ

<「学びの記録」提出の際の留意事項>

- (1) 学びの記録を提出する際のフォーマットは、PDF のみとなります。
- (2) 提出できるファイルの個数は1つのみとなります。
- (3) グループで発表する場合、生徒**代表者1名のものだけを提出してください。**
- (4) 学びの記録として提出する内容は、SGH 甲子園で発表する課題研究に関する事のみとなります。例えば、海外での文化交流を研究テーマに選定しているにも関わらず、体育祭での活動の振り返りが含まれている場合、評価の対象からは外れます。体育祭での活動がSGH 甲子園での発表に関わるのであれば、その根拠を明確に記してください。
- (5) 学びの記録の書き方、量に関しては全て各学校での判断に委ねられます。
- (6) 提出ファイルは、SGH 甲子園（一般発表）に出場するグループの学びの記録のみとなります。
- (7) PDF 化する際、中身のレイアウトを確認してください。中身が正しく表示されていなければ意味がありません。

<「学びの記録の評価方法に関する説明」提出について>

- (1) 「学びの記録の評価方法に関する説明」を提出する際のフォーマットは、自由です。
- (2) このドキュメントは、学びの記録のファイルとは区別してください。
- (3) 以下の表は、イメージ案です。「評価対象」「評価方法」「成績において占める割合」に関する説明を記述してください。その際、「学びの記録を評価して、成績をつけている」あるいは「学びの記録を評価しているが、成績をつけていない」など、学びの記録をどのように扱っているのかを明記してください。また、学びの記録以外の評価項目がある場合は、その他として説明してください。

※下表はイメージ案

評価対象	評価方法	割合
振り返り記録	振り返り記録を授業3回につき一度提出を義務付けている。内容は必ず「成長/成長できなかった部分とその要因」を必須項目にしているため、その部分の説明を「自己分析が十分できている」「自己分析がややできている」「自己分析ができていない」のいずれかで評価をしている。	30%
ワークシート	生徒は読み込んだ文献のリストと簡易メモを記載するワークシートを使用している。学期末に提出期限を設定し、文献情報の記載が十分にされているか、全ての文献に対してメモをかくことができているかを評価する。8割以上で10点、4-7割で6点、それ以下を3点にしている。	20%
ワーク	専門家によるワークショップへの参加の機会が学期中に3度ある。それらへの参加と終了後のショートレポートの提出を評価対象としている。ショートレポートは感想であるため、文量のみで評価をしている。	10%
その他	テーマに関する調査や確認テスト。 ・・・	40%

<「学びの記録」提出方法と期限>

【提出方法】

- ◆「学びの記録（PDF ファイル）」と「学びの記録の評価方法に関する説明」の2つを提出してください。
- ◆必ずオンラインストレージ（例：firestorage など）を使ってご送付をお願いいたします。

※容量が大きい場合、直接メールにて受取ることが不可能な場合があるためです。

※ファイルの保存期限は最長にしてください。

※提出フォーマットはPDFのみとなります。

◆送付先：[sgh-koushien@kwansei.ac.jp](mailto:sgh-koushien@kwansei.ac.jp)

※送付の際は、高等学校名、ご担当の先生の氏名をご記載ください。

**【提出期限】**

2019年3月10日（日）まで ※締切厳守

**【その他】**

オンラインストレージが使用できず送付が不可能な場合などは、別途ご案内を差し上げますので、必ず下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

（問い合わせ先）

- ・メールアドレス：[sgh-koushien@kwansei.ac.jp](mailto:sgh-koushien@kwansei.ac.jp)
- ・電話番号：0798-54-6410（SGH 甲子園事務局担当者：中村、三木、吉田）

<「学びの記録」に関する取扱について>

「学びの記録」につきましては、個人情報、肖像権に関する取扱について（SGH 甲子園 2019 応募要項 P.9 記載）と同様とします。